

経済

起業家支援

加藤圭一議員(自由民主の会)

本市で起業する人へ支援することは、企業が地域に根差すことにつながり、経済活性化が期待できると考

相談窓口や起業塾を実施している

え。そこで、本市の起業家支援の現状と課題を問う。

答 本市では、起業する上での注意点や会社設立後の事業経営等の助言を行う専門家を配置し、月6回から

8回程度、起業・経営相談窓口を実施しているほか、起業を目指す女性を対象としたIchikawaワタシの夢起業塾の開催など、様々な支援策を実施している。起業する人に対し必要な情報を届けられていないことが課題と認識しており、起業しやすい環境を整備していきたいと考えている。

どのような起業家支援策があるか



8回程度、起業・経営相談窓口を実施しているほか、起業を目指す女性を対象としたIchikawaワタシの夢起業塾の開催など、様々な支援策を実施している。

HPVワクチン

西村敦議員(公明党)

子宮頸がんを予防するHPVワクチンについては、積極的な接種勧奨の差し控えがあった期間に定期接種の機会を逃した人を対象とするキャッチアップ接種が令和7年度末で終了する。その後は約10万円の自己負担が発生することから、今後接種件数を増やすために、

積極的な接種勧奨の差し控え

更なる接種勧奨が必要と考

答 キャッチアップ接種の終了時期を見据えて積極的に情報提供を行い、市内のイベント、高校・大学など対象者が多く集まる場所にポスターを掲示できるように関係機関に依頼するなどのほか、再度個別通知による接種勧奨を検討していく。

接種件数を増やすための取り組みは



更なる接種勧奨が必要と考えるが、市の見解を問う。

骨粗鬆症の検診

浅野さち議員(公明党)

国は、現在5%程度で推移している骨粗鬆症の検診受診率の目標値を15%とする計画を発表したとのこと

導入について市の見解は

である。国が計画を見直すことを受け、特に健康寿命の延伸や女性の健康を支援する観点から、市は骨粗鬆症の検診の導入について、

答 本市としては、国の動きを注視しながら検診の導入に向け、具体的な検討を進めたいと考えている。検診導入までの期間は、市民まつりでの骨量測定や健康相談などのこれまでの取り組みに加え、市内の商業施設など、人の集まる場所での骨量測定会や健康相談の実施に向け、検討していく。

国の動きを注視し検討を進める



である。国が計画を見直すことを受け、特に健康寿命の延伸や女性の健康を支援する観点から、市は骨粗鬆症の検診の導入について、

HPVワクチン

太田丈之議員(参政党)

子宮頸がんや肛門がんなどの原因とされるHPVは、現在、国が男性へのHPVワクチン定期接種化を検討しているが、費用助成について、副反応のリスクとワクチンの効果をしっかりと見極めた上で検討すべきと考える。市の考えを問う

答 本市における本ワクチンの男性接種の費用助成については、定期接種化を検討することとしている国の動向や、先行して費用を助成している他市の状況を注視し、対応していきたい。

男性接種費用助成への市の考えは



副反応のリスクとワクチンの効果をしっかりと見極めた上で検討すべきと考える。市の考えを問う

令和4年度決算

特別委員会の審査から

市議会は、令和5年9月11日及び12日に決算審査特別委員会を開き、令和4年度市川市一般会計、特別会計及び公営企業会計決算について審査しました。

特別委員会では、本決算に対する監査委員の意見について、監査委員の出席を求めて質疑を行った他、決算書の審査に当たっては、議決した予算に基づく執行状況や行政効果等を中心に質疑を行いました。

審査終了後、本会議において特別委員会での審査に関する報告がなされ、採決の結果、市議会は本決算を賛成多数で認定しました。

子市役所基盤整備事業について、不用額が生じた理由はどのようなものか。また、令和4年度のオンライン申請件数は501件とのことだが、この実績についてどのように評価しているのか。

答 本事業においては、市公式ウェブサイトの自動応答システム(チャットボット)を他のシステムと統合することができ、システムの使用料が見込みより少なくなったことにより、不用額が発生したものである。また、オンライン申請については、広報いちかわに記載された2次元コードからスマートフォンで申請が可能であることなど、利便性の向上を図った結果、市民に広く浸透してきていると認識している。

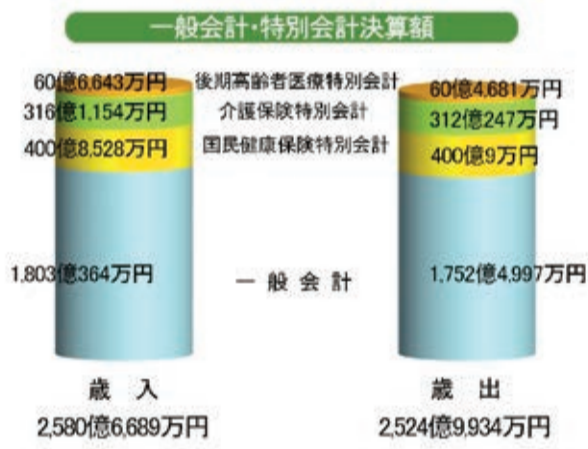
特別委員会での主な質疑応答

問 一般会計歳出総務費のうち電

答 宿泊型の利用については、令和3年度の102件から122件に、デイサービスの利用については、3年度の21件から36件にそれぞれ増えており、訪問型の利用は4年度から開始となったため3年度との比較は無く、11件である。また、本事業の利用者からは、高い満足度の評価を受けており、利用者の不安解消につながっているものと考えている。

問 一般会計歳出民生費のうち私

答 本委託料においては、主に市単独加算のうち、公定価格で定められた基準を超えて職員配置を行う際に必要となる職員配置基準向上加算において、配置される職員の数が見込みを下回ったことにより、不用額が生じたものである。



<収入>	
収益的収入	90億3,421万円
資本的収入	77億5,981万円
<支出>	
収益的支出	86億8,024万円
資本的支出	101億7,527万円

議会改革特別委員会の設置

市議会は、9月定例会で議会改革の推進その他議員活動に必要な事項に関する調査・検討をするため、「議会改革特別委員会」を設置し、委員及び委員長・副委員長を選任しました。

特別委員会は11人で構成され、委員構成は右記のとおりです。

委員長	岩井 清郎		
副委員長	松永 鉄兵		
委員	冨家 薫	中町 けい	つかしたかのり
	浅野 さち	中村よしお	大久保たかし
	廣田 徳子	細田 伸一	宮本 均

(この名簿は令和5年10月27日現在のものです。)